

気になるワード

9月定例会の中から「気になる言葉」を取り上げて解説します

「J-クレジット制度」って？ (P6山内 勝議員一般質問より)

日本では、2050年までにカーボンニュートラル（温室効果ガスの排出量を全体としてゼロにすること）を実現するという目標のもと、脱炭素に向けた取組を行っています。J-クレジット制度は、その取組のひとつで、省エネルギー機器の導入や再生可能エネルギーの利用によるCO2排出量削減や、適切な森林管理による温室効果ガスの吸収量を「クレジット」として国が認証する制度です。

《メリット》

- ◆ J-クレジット創出者（農業者や森林所有者等）
 - ・省エネ設備の導入等によるコスト低減
 - ・クレジットの売却益が得られる
 - ・温暖化対策の取組をPRできる 等
- ◆ J-クレジット購入者（大企業や地方自治体等）
 - ・環境貢献企業としてのPR効果
 - ・CO2オフセットによる製品やサービスの差別化
 - ・企業評価の向上 等



《このワードに関する一般質問の内容をP6上段のQRコードより動画で見ることができます》

表紙写真募集中

応募方法等はR5年5月発行のつがる市議会だより78号をご覧いただくか、ホームページの専用ページでご確認ください。

専用ページはこちらのQRコードから⇒



議会中継

ライブ中継 録画中継



つがる市議会 インターネット中継

次回の定例会予定は12月です
詳しくはホームページをご覧ください、議会事務局にお問い合わせください。



表紙取材日記

今回の表紙は柏中学校へ取材依頼をし、3年生3名の職場体験を撮影しました。3日間、市役所の5つの課で業務を体験し、議会事務局でも真剣に作業してくれました。農林水産課の転作確認業務が楽しかったと話し、市役所に抱いていた「堅い・怖い」といったイメージがなくなったそうです。それぞれの夢に向かって勉強を頑張っている皆さんですが、将来の選択肢に市職員が増えると嬉しいです。取材にご協力いただきありがとうございました。



つがる編集室

「えっ？」と思うことが幾つもありました。

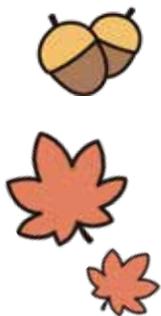
一つ目はこの夏の猛暑。尋常ではない暑さで、農作物にも被害がありました。

二つ目はマスクが外れたこと。

「この人の素顔って・・・」再認識しました。コロナ禍のせいです。

三つ目は卒業以来久しぶりに会った同級生。お互い探りを入れながら昔話をし「ひよっとして〇〇君？」「昔スタイル良かったよね」全く褒められた気がしません。市議会では皆さんの「えっ？」に因應れるよう日々研鑽を積んでいきたいと思えます。

委員 齊藤 渡 記



議会だより 編集委員会

- | | |
|------------|-----------|
| 委員 秋田 谷 建幸 | 副委員長 成田 博 |
| 委員 佐々木 敬藏 | 委員 齊藤 渡 |
| 委員 山内 勝 | 委員 平田 浩介 |